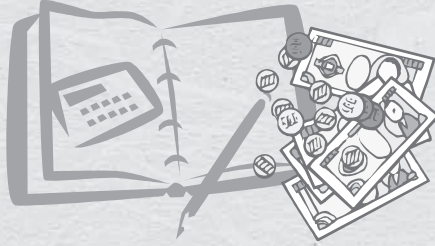
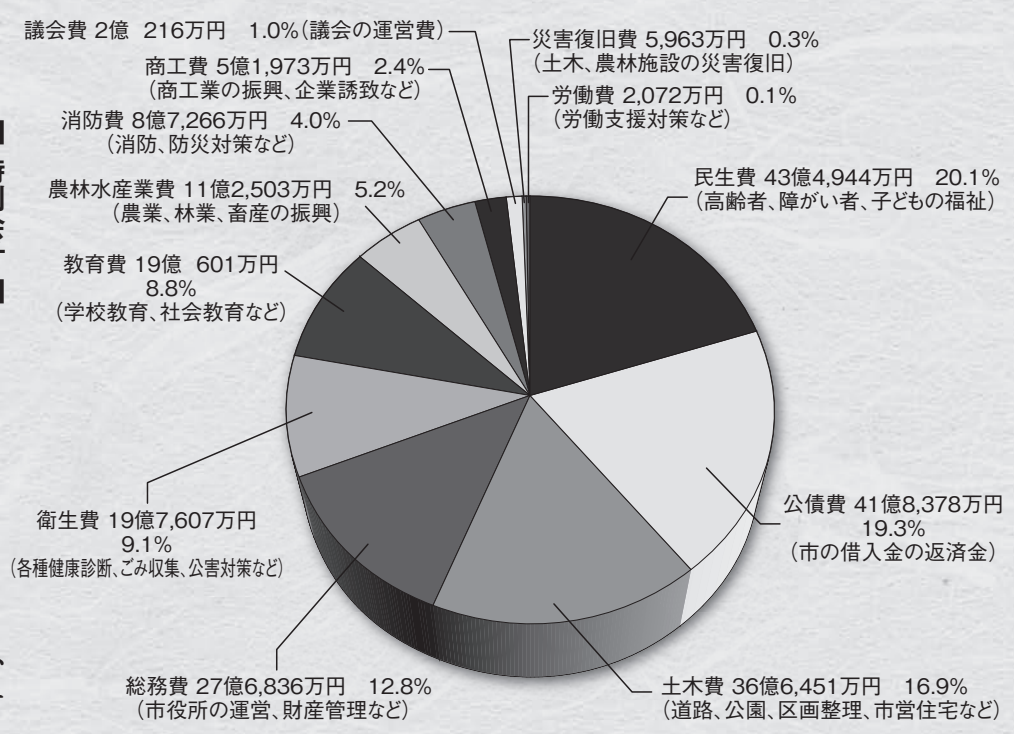


『南丹市の家計簿』



財政状況

一般会計 歳出
216億4,810万円



■ 特別会計
特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計と分けている会費ですが、その経費は受益者（サービスを利用する方）が負担するのが原則です。
南丹市には9つの特別会計があ

■ 企業会計
企業会計とは、市が直営する企業の会計のことです。経営できる企業は、公共の利益を目的とするもので、特別に定められたものだ

特別会計

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	36億8,249万円	34億5,762万円	2億2,487万円
老人保健事業	4億5,082万円	4億7,318万円	▲2,236万円
介護保険事業	29億6,093万円	28億7,609万円	8,484万円
市営バス運行事業	5,432万円	4,878万円	554万円
簡易水道事業	7億4,953万円	7億2,599万円	2,354万円
下水道事業	31億9,821万円	31億5,166万円	4,655万円
商品券事業	1,248万円	1,248万円	0万円
土地取得事業	2億576万円	2億576万円	0万円
後期高齢者医療事業	4億1,195万円	4億554万円	641万円

企業会計

会計名	歳入	歳出	差引	
上水道事業	収益的	4億4,406万円	4億382万円	4,024万円
	資本的	8,061万円	2億4,361万円	▲1億6,300万円

り、それぞれの平成20年度の決算状況は右下の表のとおりです。
南丹市では水道事業を企業会計としており、収益的収支では、4,024万円の純利益（黒字）を計上することができました。資本的収支では、1億6,300万円の収入不足が生じましたが、留保資金などで補てんしました。